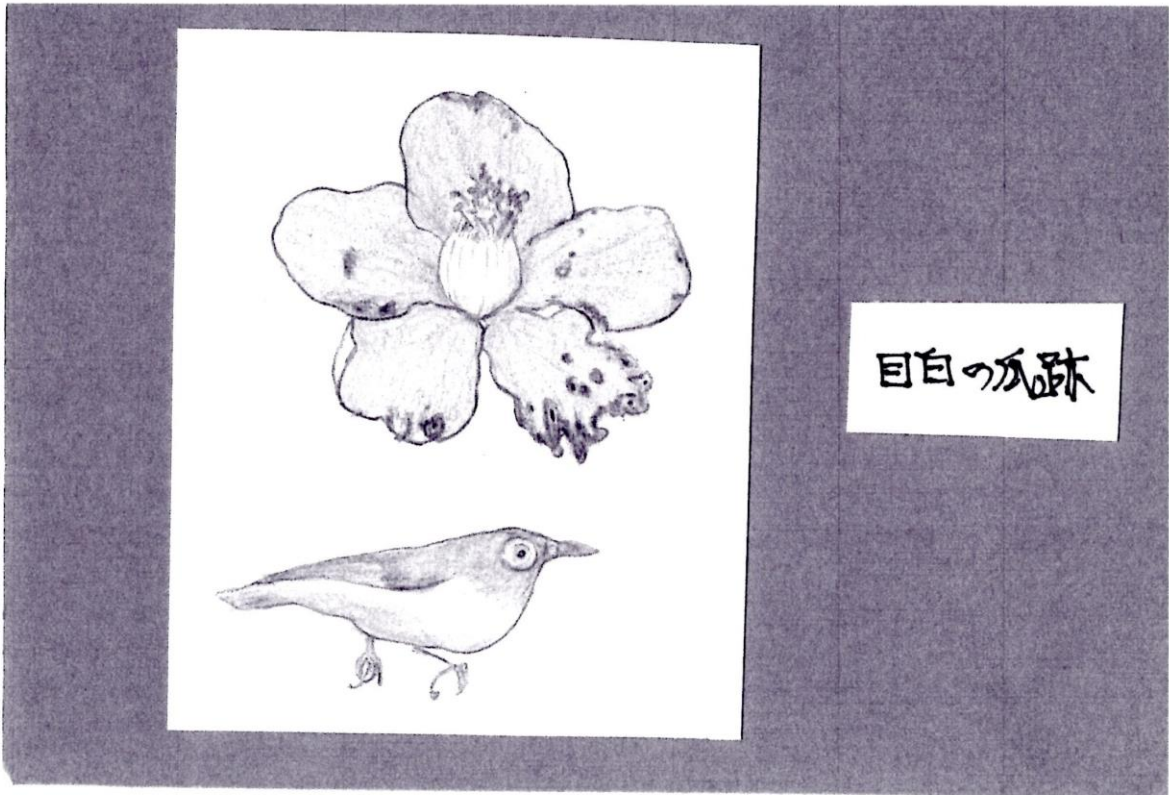




# ゴロスケ報々



## 友の会活動報告

### ●望年会の報告●

前日の天気予報では雨でした。延期も考えましたが、参加者全員に連絡が不可能なので、予定通り12月22日に実行しました。当日は小雨で寒く、参加者が少ないことを危惧しましたが、30人も参加いただき担当者として感謝申し上げます。また例年のように瀬上さとやまもりの会から12kgのうるち米を提供いただきました。有難うございます。

餅つきはセンターとゴロスケ館の屋根のある廊下でおこないました。せいろでの蒸しと豚汁づくりはセンター前の屋外でおこないました。調理以外の方は落ち葉かきをしてもらいました。鏡餅、あんころ餅、磯部餅、納豆餅、大根餅を作り、豚汁といっしょに美味しくいただきました。

平成の最後の望年会でした。本年2019年も盛り上がっていきましょう。

ZFC吉田

友の会は、横浜自然観察の森を中心として、身近な自然とふれあい、自然を愛し、自然に学び、自然を守り、育て、自然を愛する人々を育てようということを目的としています。

### ●第31回定期総会のお知らせ●

2018年度は友の会設立30周年記念事業をはじめ様々な事業への参加・協力ありがとうございました。2019年度も引き続きよろしくお願い致します。総会は1年の成果を共有し、次へつなげていく機会です。会員の皆様の参加・提案をお待ちしています。

日時 2019年4月7日(日) 10:00~

場所 自然観察センター研修室

- 議案
- ・2018年度事業報告・決算報告
  - ・2019年度事業計画・予算
  - ・理事監事の選任
  - ・その他

◆終了後、「森の説明会」(隔月開催の「森を守るボランティア体験」のオリエンテーション部分=観察の森の役割、活動案内、園内のルールなど。30分程度)を希望者向けに開催します。森ボラにまだ参加していない会員の方は、この機会にぜひご利用ください。(当日受付時に事務局までお声かけください。)

### ●1月定例会報告●

日時 2019. 1. 20 9:00~11:00

出席者 青木、今村、大浦、落合(司会)、片岡、小島、篠原、鈴木、関根(書記)、高橋、中里、西山、村松、山口、吉田、渡部、掛下R、尾崎R

- 議題
- 1 友の会の12月から1月中旬までの行事報告、プロジェクト報告をしました。
  - 2 4月中旬までの友の会行事予定を確認しました。  
行事の追加 森の絵本づくりの会の、友の会30周年記念として絵本「森が残った」のパネル展が提案され、了承されました。2/14(木)~3/26(火)ごろすけ館にて。
  - 3 ごろすけ館利用予定を確認しました。
  - 4 事務局より
    - ・新年度計画の素案を確認しました。
    - ・「横浜自然観察の森友の会」の、のぼりを作ることになりました。いろいろな行事で活用します。
    - ・車を利用している方へお願い  
森の家入り口から、観察の森駐車場までは、徐行運転を心がけてください。
  - 5 新メンバーの紹介  
1名の方が入会しました。
  - 6 センターより  
センター便りのページをご覧ください。

<次回の定例会>

3月17日(日) 9:00~ センター研修室  
定例会は会員どなたでも出席できます。

## ●1月理事会報告●

日時 2019年1月20日(日) 11:05~13:00

出席者 青木、今村、大浦、落合、小島、志釜、関根、中里、中塚、西山、村松、山口、吉田、  
掛下R、尾崎R (欠席：秋元、漆原)

議題

1 次年度事業計画

- ・行事計画・PJ活動計画について定例会で検討した旨、報告がありました。

2 定期総会準備

- ・理事監事再任等について確認しました。

3 長期目標&30周年準備

①イベント：(たたら製鉄見学の準備は定例会で確認済)

②記録誌：(作業中)

③記念品：(配布方法について定例会で確認済)

- ・長期目標については2019年度に策定予定です。

4 利用推進会議(後期)

- ・2/2(土)12:30~15:00

5 安全管理

- ・センター行事参加者の救急搬送事例の報告と、センター経由での救急通報の徹底を確認しました。
- ・熱中症対応で5~9月分は行事保険の保険料が加算される見込みです。

6 その他

- ・横浜つながりの森の利用の今後の取り組みについて横浜市環境創造局政策課から説明があり、トレイルの安全対策について現状より後退し危険性の増す内容であるため再考を強く要請しました。
- ・指定管理者制度導入について市議会決定内容及び今後の予定を確認しました。

<次回理事会>

日時 3月17日(日)11:00~12:30(定例会終了次第のため前後する可能性あり)

場所 自然観察センター研修室

議題 定期総会準備、安全管理、その他

## ●新年度会費納入について●

新年度会費について、振込用紙を同封しました。金額を確認の上、できるだけ早く郵便局からお振込みいただきますようお願いいたします。

<振込期限(厳守)> 3月15日(金)まで (ボランティア保険を途切れなくかける都合上)

- ・大人会費 2,000円 子ども会費 600円 家族会費 3,500円  
(家族会費は同居の小学生以上なら何名でも同額ですが、入会申込が各自必要です。)
- ・振込手数料は、各自でご負担ください。
- ・郵便番号・住所・電話番号など訂正のある方は、通信欄に記入をお願いします。

振込先口座番号：00240-1-59172 横浜自然観察の森友の会

「いきもののにぎわいのための仕掛けは、  
こどもたちの遊び場所」

ヘンなところで子供たちに出会うことがあります。

木が揺れているのでのぞきこむと、子供たちが何人も登っている。下の方の太い、しなる枝に立っている子は、上の枝につかまりながら、飛び跳ねてびよんびよんしている。枯れたススキのやぶがガサガサしているのでのぞくと、道ができています。たどっていくと、切った枝が藪の中に積んであって、そこでまたびよんびよんしている。トランポリンだそうです。パッチ状のススキのやぶは、「お家」。中に座っています。声をかけるときには、「ピンポン」って言わないと、聞こえないふりされます。もっと小さなススキのパッチは、犬小屋やネコ小屋になることも。近づくと、ニャーニャー言いながら這い出てきます。太いツルは座ってブランコになり、つかまってなまけものごっこでも遊びます。チカラシバのやぶの中には、寝転がっている子たち。最初はかくれんぼだったんだけど、外が見えなくて空だけ見えて気持ちいいだそうです（きっと種子の毛の先が眼に刺さってなかなかとれなくて、チクチクしちゃうぞー）。

多くのグループ、たくさんの子供たちが、同じ場所を使って、同じように遊んでいるのを見かけます。大人たちは気づかないで通り過ぎてしまうような場所でも、子供たちには、遊び場所に見えるんですね。「いきもののにぎわい」のために残したやぶやツル、枯れ枝、こんなことにも使われています。よしよし。

（ふじた・かおる）



ススキの刈り残しの中の子供たち

### ●友の会の理事、事務局お手伝い(交流行事や書記、編集など)を募集しています！●

- 4月の総会に向けて、次年度から理事に加わっていただける会員を募集します。
- 定例会や交流行事準備など事務局をお手伝いしてくれるボランティアを募集しています。

#### <新入会員・初心者歓迎！>

皆が楽しく集える行事のお手伝いなどから気軽に活動を始めてみませんか？これまでに学生等でも理事として活躍した例があります。無理のない範囲の参加でOK、どなたでも大丈夫です。理事の会員公募枠（3名以内）は幅広く推薦・立候補を募集しています。

#### <学習機会やボランティア事始めなどとしても最適！>

何かと役立つグループ運営の実践や自主研修、ボランティア活動のきっかけとして、フィールドの魅力にも支えられながら気軽に参加・体験いただけます。理事は会員公募枠の他に、事務局枠（5名）、PJ 枠（各PJ1名以内、標準5～8名）もあります。詳しくは事務局メンバーや各PJへもご相談ください。

#### <緊急募集！>

##### ◎書記補助

定例会・理事会での記録係（資料の追記修正箇所をメモするなど、A4判1枚程度のごく簡単な会議録を作成）を募集しています。

##### ◎編集担当

ゴロスケ報々（本紙）の編集（原則、PCとメールでご自宅でも可能な作業）担当者を募集しています。

##### ◎ネットワーク担当補助

いるか丘陵や小網代などでのネットワークイベントへの参加を担当します。イベントはメーリングリスト等での募集に応じて会員が参加しています。多くの会員の参加でネットワークの輪を広げましょう！

##### ◎会計担当補助

支出（清算）は原則として2ヶ月に1回の会議のときとするなど、担当者に合わせたペースでOK。入金（振込）管理については会員名簿管理担当や事務局メンバーと相談しながらできて安心です。

##### ◎事務局ボランティア（事務局員）

主要な事務（会計・会員管理・編集・定例会・書記・渉外（ネットワーク）など）は担当理事制で役割分担しているため、行事・会議のお手伝いが中心となります。

まずは定例会への参加や恒例の交流行事の準備などから始めてみてはいかがでしょうか。

#### <皆様の参加をお待ちしています！>

詳しい役割分担については4月総会后最初の理事会で調整・決定します。

多くの方に少しずつご協力いただけると、1人1人の役目がわかりやすくなって実行しやすくなります。

理事・担当の希望者は3月理事会（3月17日）の前までに今年度理事又は事務局へご連絡ください。

### ●季節の森を歩こう 活動報告●

- ・開催日 1月6日(日)
- ・一般参加23名 スタッフ3名
- ・担当 森の案内人ハンミョウの会

この日はガイドウォークの時間と部分日食が重なり、宇宙スケールでの自然観察が楽しめるのではないか?と期待したが、生憎の曇り空。集まった参加者に太陽・月・地球になってもらい、日食や月食の仕組みを体感してもらうにとどまった。

宇宙から地球、日本、横浜、自然観察の森へと視野を狭めて観察に戻り、ちょっと視点を変えて野外ベンチを下から覗いてもらう。

そこにはルリタテハの成虫が、翅を閉じて身を潜めていた。寒い冬を少ないエネルギーで過ごすための、なんとも健気な姿が印象的であった。

ハンミョウの会 西山レチヲ

### ●森を守るボランティア体験(12月) 報告●

実施日 2018年12月16日(日) 9:30~13:30

担当 雑木林ファンクラブ

参加者 応募された方2名、たたら製鉄の希望者からの参加1家族4名

スタッフ 5名

9時30分に司会者のあいさつで始まり、レンジャーより自然観察の森の概要説明、次にスタッフから友の会の成り立ちと各PJの紹介を行いました。今回のフィールドワークは樹木の間伐体験です。ヘルメットを被り、用具を準備して、クヌギの林に向かいました。スタッフより間伐の方法と注意事項を説明し、全員にのこぎりを使って体験していただきました。伐倒し枝はらいをしてセンターに戻り、昼食後感想を述べてもらいました。初めてで難しかったが楽しかったなどという感想がありました。1時30分ごろに終了しました。

## 友の会行事のお知らせ

### ●友の会30周年記念 絵本「森がのこった」パネル展●

期間 2月20日(木)から3月26日(火)まで

場所 ゴロスケ館

観察の森ができるまでのこの地域のことを描いた絵本です。

絵本「森がのこった」に登場するパイスケ(ZFC 石黒さん復元製作)も展示します。この機会に是非ご覧ください。

森の絵本づくりの会 志釜

## 友の会行事のお知らせ

### ●初心者のためのバードウォッチング講座「初めてのバードウォッチング」●

日時 2月24日(日) 9:15~14:30 (受付9:00)

集合 自然観察センター研修室

対象 小学4年生~大人 バードウォッチング初心者の方

申し込み 先着30名 2月21日締め切り(まもなくです)

参加者全員の氏名、緊急連絡先(携帯番号など)を下記までご連絡ください。

kansatsunomori@gmail.com または fax 045-894-8892 へ

担当 鳥のくらし発見隊

### ●はじめてのちいさなしぜんかんさつ会●

春、いろいろないきものたちが動きだします。いきものたちとの出会いを親子でいっしょに楽しみましょう。ほんもののおたまじゃくし・ほんもののスミシにふれ、ほんもの自然にかこまれて、子どもたちが感じたことに耳をかたむけてみませんか。

日時：2019年3月24日(日) 小雨決行

(大雨の場合は、翌週3月31日(日))

午前の部/10:30~12:00、 午後の部/13:30~15:00

(2回とも同じコースです)

場所：横浜自然観察の森

対象：3才~小学校2年生までと保護者 40名

(午前・午後20名ずつ、希望者多数の場合は抽選)

申込：3月2日までに、メールか FAX で「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当宛に、

- ①行事名、②参加者全員のお名前と人数、③お子さんの年齢、④午前か午後か、
- ⑤連絡先の電話番号とメールアドレス(または FAX 番号) をお知らせ下さい。

3月10日までにご連絡いたします。

メール：kansatsunomori@gmail.com FAX：045-894-8892

問合せ：上記メールアドレスまたは FAX へ。

主催：横浜自然観察の森友の会事務局「はじめてのちいさなしぜんかんさつ会」担当

## 【報告】保全管理フォローアップの会 第5回 (1/12 (土) 13~15時)

○参加者 友の会 10名 (落合道夫さん、片岡章さん、佐々木美雪さん、関根和彦さん、山路智恵子さん、藤原功さん、星隈豊さん、村松古明さん、吉田賢一さん、渡部克哉さん)、横浜市1名(山野崇さん)、レンジャー(掛下尚一郎、奴賀俊光、黒川麻紀野)

○内容 はじめに 11月の勉強会で実施した、ピクニック広場の植生調査の結果と植生図について、ふりかえりをおこないました。

野外では、桜林にて管理区Ⅲ、Ⅳ区のシラカシ伐採跡地に生えてきた高径草本を刈り取り、広い空間を確保しました。また、高木を育成するために、実生木の選定と伐採をおこないました。さらに、隣接する北側はクズに覆われたため、業者によりクズの刈りを行いました。根が残っているため、これを刈り取ったり掘り出したりする作業を行いました。

休憩時には、実生木の識別豆知識として冬芽の観察もおこないました。



## 【予定】第6回保全管理フォローアップの会 勉強会 ★参加者募集

- ・日時：3/21 (木・祝) 13~16時
- ・テーマ「身近な鳥たちを目印にして管理の効果を測る」
- ・講師：藤田 剛さん (東大・助教)

横浜自然観察の森では、さまざまな生き物が長く安定して暮らし続けることのできる、「にぎわいのある森」づくりを進めてきました。今回の勉強会では、ウグイスやカラ類、ヒヨドリやスズメ、ガビチョウなど、見分けやすい鳥を題材に、環境管理の効果を調べます。これまでのデータや当日集めるデータをもとに、ワークショップ形式で実習します。環境管理に興味のある方、鳥の生態やその調査法に興味のある方、どうぞお気軽にご参加ください

◎資料の準備の都合上、ご出席いただける方はできるだけ前日までに掛下<kakesita@wbsj.org>、までご連絡ください。ただしお申込みなしでも参加できます。

## 【報告】生きもの講演会「外来種ガビチョウの○×△」

「生きもの講演会」を1月27日(日)に開催しました。講師は著書「鳥類学者だからって、鳥が好きだと思ふなよ。」などで話題の川上和人氏。定員40名のところ応募は70名以上、当日は欠席・遅刻なしの満員御礼でした。午前中は外来鳥類についてのお話と、最近この森でも存在感を増して来たガビチョウの生態についての講演でした(写真1)。みなさん、ガビチョウが増えて森への影響(餌やすみかの取り



合い) が気になるところですが、元からいる鳥類への影響に関しては、ほとんど見られないということでした。良いのか悪いのか、うまく日本の鳥の世界に入り込んでいるようです。その後は、実際に森でガビチョウ観察を行いました。短い時間でしたが、多くの方がガビチョウを目撃することができました。さすが、数が増えただけのことはあります。

午後は、鶏肉まるごとの解剖・観察を通して、鳥の体のつくりを学ぶ実習を行いました。翼を上下に動かす筋肉がどこにどうつながっているか、また、普段私たちが食べている鶏肉はこの部位なのかなど、様々な観点から楽しく学びました(写真2)。胸肉、ささみ、手羽先、もも肉、やげん軟骨・・・と包丁でさばいて(解剖して)いくと、実習が終わるころには、スーパーのお肉コーナーで良くみかけるような状態(写真3)になりました(笑)

最後はサインを求める参加者に川上さんの神対応で終了となりました。参加者からは、「ガビチョウに対する見方が180度変わった」「生物多様性の意味が深いことがよくわかった」「鳥のからだのつくりと生態のつながり(が印象に残った)」といった感想が聞かれました。

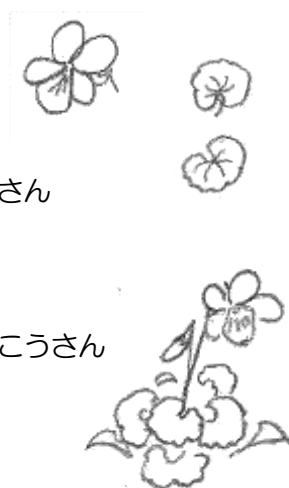


ホランアソウ

\*\* 12/1~1/31 \*\*

ありがとう

- 12/1~ カワセミファンクラブのみなさま 自然情報のご提供
- 12/1~ 野草の調査と保護プロジェクトのみなさま 開花情報のご提供
- 12/1 石川裕一さん センター主催行事のサポート
- 12/2 武田正人さん センター主催行事のサポート
- 12/9、1/13 鳥のくらし発見隊のみなさま 野鳥情報の提供
- 12/12 中里幹久さん・今村修さん・上原明子さん・田丸義夫さん・岩崎由春さん  
センター主催行事のサポート
- 1/5 武田正人さん 子ども用軍手の寄付
- 1/5 雑木林ファンクラブ 武田正人さん・赤羽義郎さん リヤカーの修理
- 1/17 中里幹久さん・今村修さん・上原明子さん・岩崎由春さん・志益じゅんこうさん  
センター主催行事のサポート
- 1/27 中里幹久さん・上原明子さん・水上重人さん・矢島静さん  
センター主催行事のサポート



行先：大久保香苗

横浜自然観察の森 自然観察センター (月曜休館・祝日の場合はその翌日)  
〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 TEL:045-894-7474/FAX:045-894-8892  
E-mail:yokohama-nc@wbsj.org http://www.wbsj.org/sanctuary/yokohama/  
上郷・森の家の改修にともない、車でのご来園ができません。ご注意ください。

# 行事スケジュール 2月～4月

■：センター行事  
●：友の会行事  
★：共催行事

## ●友の会 季節行事●

●第31回定期総会 →2ページ参照  
4/7(日) 10:00～  
場所：自然観察センター研修室  
議案：・2018年度事業報告・決算報告  
・2019年度事業計画・予算  
・理事監事の選任  
・その他

※終了後、「森の説明会」(「森を守るボランティア体験」のオリエンテーション部分＝観察の森の役割、活動案内、園内のルールなど。30分程度)を希望者向けに開催します。

●絵本「森がのこった」パネル展  
2/20(木)～3/26(火)

場所：ゴロスケ館  
担当：森の絵本づくりの会 →6ページ参照

●初めてのバードウォッチング  
2/24(日) 9:15～14:30  
(受付9:00)

集合：自然観察センター研修室  
対象：小学4年生～大人 初心者の方  
申込：先着30名 2月21日締め切り  
担当：鳥のくらし発見隊 →7ページ参照

●はじめてのちいさなしぜんかんさつ会  
3/24(日) 小雨決行

(大雨の場合は、3/31(日)に延期)  
午前の部/10:30～12:00  
午後の部/13:30～15:00  
対象：3才～小学校2年生までと保護者 40名  
(午前・午後20名ずつ)  
申込：3月2日までに、メールかFAXで  
担当：友の会事務局 →7ページ参照

## ●共催行事●

★森を守るボランティア体験 偶数月第3日曜  
～友の会の活動内容紹介とルールを～  
4/21(日) 9:30～14:00 雨天催行  
受付：直接、自然観察センターの研修室へ  
対象：どなたでも ※小学生以下は保護者同伴  
\*会員の方は、ぜひ一度は参加して下さい。

## ●友の会 定例行事●

●季節の森を歩こう(園内の自然案内)  
～季節の変化や生き物のつながりを楽しみながら～  
3/3(日)・4/7(日)  
1回目 11:00～ 2回目 13:00～  
受付：30分前から 自然観察センター前にて  
対象：どなたでも  
担当：森の案内人・ハンミョウの会 毎月第1日曜

●みんなでバードウォッチング(野鳥観察)  
～のんびり楽しむバードウォッチング～  
3/10(日)・4/14(日)  
9:00～13:00 少雨決行  
受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも  
担当：鳥のくらし発見隊 毎月第2日曜

●森の絵本を楽しもう  
～簡単ミニ絵本づくりと読み聞かせ～  
3/20(水)・4/17(水)  
10:30～12:00 絵本製作  
受付：ボランティアルーム 対象：どなたでも  
担当：森の絵本づくりの会 毎月第3水曜

●畑と作物をつくろう  
～生き物にあふれた畑を目指して～  
3/16(土)・4/20(土)  
10:00～12:00 雨天中止  
受付：自然観察センター前にて 対象：どなたでも  
担当：畑プロジェクト 8月を除く毎第3土曜日

●自然と遊ぼう(園内の自然案内)  
～ゲーム感覚で、あそびながら自然とふれあい～  
3/23(土)・4/27(土)  
3/23は13:00～と14:00～の2回開催  
4/27は13:30～の1回開催  
(※2019年度は一日1回の開催になります)  
受付：30分前から 自然観察センター前にて  
対象：子どもから大人までどなたでも  
担当：自然と遊ぼう 毎月第4土曜

発行日 2019年2月17日  
発行 横浜自然観察の森友の会  
F A X 045-894-8892  
E-mail: kansatsunomori@gmail.com